

「楽しさや驚きを通して、学ぶ喜びを味わえる理科学習」

～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～

理科研究部

1 主題設定の理由

理科では、児童にとって身近な自然を対象とし、科学的な手続きを経て、概念を構成する学習活動が求められることになる。その際、児童自身が課題を捉え、それを進んで解決したいという意欲をもち学習を進めたいと考え、本研究主題を設定した。本主題は、理科部が例年継続して研究を深めているものである。

新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」という視点が示されている。本市の児童の実態として、教師から与えられた問題や実験を行うことが多く、考察で何を書いてよいか分からない児童や学んだ内容を実生活につなげて考えることができない児童がいることが挙げられる。また、学ぶ喜びを味わう過程で、友達との共同的な学習を行うことが必要と考え、伝えるべき自分の考えをもつ「自己との対話活動」や、児童それぞれの考えを比較・検討する「相手との対話活動」を充実させていくことにより、深い学びにつながっていくと考えた。

そこで、以上のところから、今年度理科部では、主体的・対話的で深い学びの視点を以下のようにおさえ、授業改善を図ることとした。

深い学び …「見方・考え方」を働かせ、資質・能力を身に付けると共に、それを次の学習や日常生活における問題発見・解決に活用する。

主体的な学び…問題を見出し、見通しをもって観察・実験の計画を立案したり、得られた知識を基に、次の課題を見出したりする。

対話的な学び…課題の設定や実験計画の立案、観察・実験の結果の処理などの場面で、あらかじめ個人で考え、その後互いに、意見を交換し、より妥当な考えにする。

2 研究経過

5月11日(水) 組織づくり、年間計画作成、授業者決定

6月1日(水) 研究主題決定、研究授業に向けた事前検討

6月29日(水) 研究授業事前検討

※夏季研修会⇒新型コロナウイルス感染症対策のため実施していない。

10月5日(水) 研究授業(東大和市第一小学校 久保利雄主任教諭)

11月9日(水) 研究授業事前検討

12月7日(水) 研究授業(東大和市立第四小学校 箱崎圭祐主任教諭)

1月18日(水) 令和4年度の研究のまとめ

2月15日(水) 東大和市研究発表会